

報告 介護保険事業計画の進捗について ～第9期計画における評価指標実績と目標～

※実績値は、令和5年度・令和6年度ともに年度末時点の値
令和7年度は11月時点の値

基本目標1 健康寿命の延伸、重度化防止に向けた取り組みの推進

(1) 生涯を通じた健康づくり活動の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
いきいきいずみ体操の周知・啓発件数（事業のPR活動）	PR件数	目標	/	16件	16件	16件
		実績	19件	18件	12件	/
いきいきいずみ体操の体験版実施回数	実施回数	目標	/	12回	12回	12回
		実績	16回	8回	10回	/

PR件数については、地域包括支援センターが地域でのPR活動を行っており、今後の実施予定も含めると年度末実績は目標達成見込みです。

体験版実施回数については、昨年度啓発活動を行った団体が活動を開始したり、今年度新たに街かどデイハウスでも取り組みを開始しており、今後も年度末までに2件実施を予定していることから目標達成見込みです。

引き続き、継続的な運営に向け活動支援および新規立ち上げ支援を行ってまいります。

(2) 介護予防・重度化防止の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
おたがいさまサポーター事業	登録者数	目標	370人	370人	410人	450人
		実績	410人	274人	293人	/
	活動件数	目標	/	60件	70件	80件
		実績	68件	89件	88件	/
はつらつ教室参加人数の増加	参加人数	目標	/	80人	80人	80人
		実績	75人	76人	74人	/
いきいきいずみ体操の周知・啓発件数（事業のPR活動）【再掲】	PR件数	目標	/	16件	16件	16件
		実績	19件	18件	12件	/
いきいきいずみ体操の体験版実施回数【再掲】	実施回数	目標	/	12回	12回	12回
		実績	16回	8回	10回	/

おたがいさまサポーター事業について、現状に即した運営を行うために令和5年度に登録者の実態調査（意向確認含む）を行った結果、令和6年度登録者数は減少していますが、新規登録者数は増加傾向にあります。一人暮らし高齢者の増加とともに本事業の更なる活用が期待されており、引き続き事業の周知・啓発に取り組んでいきます。

はつらつ教室（3か月間集中的に介護予防に取り組む教室：年6コース）参加人数は、介護予防が必要なハイリスク者を教室につなげ参加支援を行うことで70人以上を維持していますが、中断やキャンセルが一定数発生し今年度の目標達成には至っていません。回によって中断等なく実施できており、今後も自立した生活を主体的に継続的に育くめるような運営を行ってまいります。

【再掲】いきいきいずみ体操の体験版実施回数は（1）参照。

基本目標2 高齢者の尊厳に配慮したケア対策の推進

(1) 高齢者虐待の防止

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
権利擁護普及・啓発件数	件数	目標	48件	50件	52件	54件
		実績	167件	287件	194件	

普及・啓発件数については、虐待対応件数ではなく、地域での権利擁護の普及・啓発の実施件数であり、内訳として成年後見制度21件、高齢者虐待10件、消費者被害163件となっています。詐欺被害にあった等地域住民からの声があがり消費者被害防止のニーズが特に高く、いきいきいずみ体操やサロン等様々な機会を活用しチラシ等の配布や情報提供、声かけなどによる早期発見・防止に取り組んでおり、昨年度並みの実績で推移しています。引き続き、対象と関わる機会の多い関係機関だけでなく、地域住民自身が意識して早期発見できるよう市民周知にも努めていきます。

(2) 認知症施策の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症サポーター養成講座	開催回数	目標		45回	45回	45回
		実績	43回	53回	32回	
認知症サポーターステップアップ講座	開催回数	目標		2回	2回	2回
		実績	2回	2回	1回	

認知症サポーター養成講座について、今年度より当事者のメッセージを入れ内容充実を図り、小学生～大学生・地域・企業など幅広く実施しており、今後の実施予定も含めると年度末実績は目標達成見込みです。更に認知症サポーターから一歩踏み込んでより実践的に当事者に寄り添い活動する「認知症パートナー」としての活動を促すステップアップ講座を開催し、認知症の人や家族を住み慣れた地域の住民で直接支援する「チームオレンジ」への活動につながるよう引き続き、地域等への働きかけを継続して行っていきます。

(3) 成年後見制度・消費者被害防止の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
権利擁護普及・啓発件数【再掲】	件数	目標	48件	50件	52件	54件
		実績	167件	287件	194件	

【再掲】にて(1)参照

基本目標3 地域におけるネットワークの構築

(1) 地域包括支援センター機能の充実、体制の強化

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
地域ケア会議開催回数	回数	目標	100回	90回	95回	100回
		実績	90回	79回	48回	
介護支援専門員への研修会、会議等の開催回数	回数	目標	10回	25回	29回	33回
		実績	31回	39回	38回	
地域におけるネットワークの構築に向けた活動件数	件数	目標		150件	170件	190件
		実績	182件	328件	286件	

地域ケア会議はエリア会議12回、自立支援型地域ケア会議の机上型26回、訪問型3回、個別地域ケア会議7回となっており、個別地域ケア会議開催数の減少により昨年度同時期実績より少なくなっています。個別地域ケア会議は運営する地域包括支援センターにおける個別のケース会議から地域全体の課題へつなげる視点を深め、また開催しやすい環境づくりを図ることが求められます。

介護支援専門員への研修会等の開催数、地域におけるネットワークの構築に向けた活動件数は、地域包括支援センターによる地域活動の結果、昨年度に続き目標値を上回る実績が見込まれており、地域包括支援センターの周知や関係機関との体制強化につながっています。

(2) 総合的な地域ケア体制の充実

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
地域ケア会議開催回数【再掲】	回数	目標	100回	90回	95回	100回
		実績	90回	79回	48回	
地域におけるネットワークの構築に向けた活動件数【再掲】	件数	目標		150件	170件	190件
		実績	182件	328件	286件	

【再掲】にて(1)参照

(3) 医療と介護の連携強化

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
在宅医療介護コーディネーターの相談対応件数	相談件数	目標		80件	90件	100件
		実績	36件	45件	16件	
地域出張型在宅医療介護セミナー受講者数	受講者数	目標	1,594人	1,150人	1,250人	1,350人
		実績	1,068人	1,294人	2,024人	
多職種による会議・研修（審議会・専門部会・研修）の開催数	開催回数	目標	20回	13回	14回	15回
		実績	17回	13回	8回	

専門職を対象とした在宅医療介護コーディネーターの相談件数について、和泉市における医療と介護の連携が進み専門職の対応力が向上したことや地域包括支援センターにおけるネットワーク構築が増加したことから、相談件数が減少しています。

令和7年度からは在宅医療介護コーディネーターの一員に地域包括支援センターの専門職が加わっており、引き続き地域包括支援センターと在宅医療介護コーディネーターとの連携強化を図ります。

「地域出張型在宅医療介護セミナー」については、新規団体からのセミナー申込もあり参加者数が増加しています。

(4) 高齢者を支える体制の整備、セーフティネットの推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
生活支援体制整備事業協議体開催回数	開催回数	目標		20回	20回	20回
		実績	31回	50回	71回	

生活支援コーディネーターが地域の実状やニーズに応じた地域づくりに取り組み、ネットワークの構築や地域資源の開発を行う協議体の開催回数は、昨年度同時期実績よりも増加しています。今年度は「地域活動における担い手の不足」を全日常生活圏域共通の課題と捉え、働き手世代や子どもに対するアプローチについての協議を活発に行ったことで、増加につながっています。引き続き、これらの取り組みを行いながらおたがいさまのまちづくりを推進していきます。

基本目標4 生きがい・安心のある暮らしの実現

(1) 高齢者の積極的な社会参加の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症パートナー登録者数	登録者数	目標		250人	330人	410人
		実績	174人	264人	318人	
おたがいさまサポーター事業登録者数の増加【再掲】	登録者数	目標	370人	390人	430人	470人
		実績	410人	274人	293人	
老人クラブ会員数	会員数	目標		10,953人	10,953人	10,953人
		実績	10,953人	10,612人	10,137人	
いきいきいずみ体操の周知・啓発件数（事業のPR活動）【再掲】	PR件数	目標		16件	16件	16件
		実績	19件	18件	12件	
いきいきいずみ体操の体験版実施回数【再掲】	実施回数	目標		12回	12回	12回
		実績	16回	8回	10回	

認知症パートナー登録者数は、講座間の連動性を図り受講者のモチベーションを繋げていく工夫を行っており、年度末までにステップアップ研修の開催を予定していることから、登録者の増加により目標達成見込みです。

老人クラブ会員数については、若い年代の高齢者の新規加入が増えず会員の高齢化もあり会員数は年々減少しています。積極的な社会参加ができるよう、地域活動における担い手不足を課題に捉え地域の集いの場や活動などの支援・周知啓発に努めます。

【再掲】おたがいさまサポーター事業登録者数の増加、いきいきいずみ体操の周知・啓発件数、体験版実施回数は基本目標1参照。

(2) 地域での生活の自立支援

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
移動支援サービス団体数	か所数	目標		3か所	3か所	3か所
		実績	3か所	3か所	3か所	
	延利用者数	目標		12,000人	14,000人	16,000人
		実績	8,976人	10,934人		
おたがいさまサポーター事業【再掲】	登録者数	目標	370人	370人	410人	450人
		実績	410人	274人	293人	
	活動件数	目標		60件	70件	80件
		実績	68件	89件	88件	

移動支援サービス団体数については変わりませんが、新たに団体の立ち上げを検討している地域住民からの相談を受け、移動支援の制度勉強会を開催しました。また、ボランティア向けのドライバー研修を開催し新規ドライバーの発掘により担い手不足を解消する取り組みを行いました。引き続き各圏域の生活支援コーディネーターと協力し、新規団体の立ち上げ支援に取り組めます。

【再掲】おたがいさまサポーター事業は、基本目標1（2）参照。

(3) 介護家族への支援

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
ケアプランのチェック件数	件数	目標	40件	40件	40件	40件
		実績	40件	40件	100件	
オレンジカフェ開催回数	開催回数	目標		45回	50回	55回
		実績	35回	92回	107回	

ケアプランのチェック件数については、基本目標5参照。

オレンジカフェ開催回数については、多様な形態によるオレンジカフェが安定的に運営されており、地域住民や介護家族等が交流・相談できる機会は増加しています。今後は、これらの地域資源を更に有効活用するためカフェの利点を広く周知するとともに、認知症地域支援推進員がコーディネーターとして住民をこの場へ繋ぐ「橋渡し」の機能を高め、支援体制の更なる充実を図ります。

基本目標5 介護サービスの質の向上と介護保険事業の適正な運営

(1) サービスの質の向上と介護現場に対する支援

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
介護保険事業者連絡協議会参加者	参加者数	目標	210人	280人	280人	280人
		実績	373人	362人	0人	
介護人材確保研修	参加者数	目標	50人	50人	60人	70人
		実績	27人	39人	0人	
ケアプランのチェック件数【再掲】	件数	目標	40件	40件	40件	40件
		実績	40件	40件	100件	
介護支援専門員への研修会、会議等の開催回数【再掲】	回数	目標	10回	25回	29回	33回
		実績	31回	39回	38回	
介護支援専門員等からの相談件数	件数	目標		270件	290件	310件
		実績	250件	494件	393件	

2月開催予定の介護保険事業者連絡協議会では、ケアプランデータ連携システムや介護情報基盤の導入についての研修を行うことで、介護現場でのICT化の普及・啓発に努めます。3月開催予定の人材確保研修では、管理者に対して施設虐待に関する研修を行い、リスクマネジメント能力を向上させ、職員が安心して働ける職場環境を整えることを目標に実施します。利用者にとって過不足ないケアプランとなっているか確認するために令和7年度は従来の40プランの点検数から拡充し、100件のケアプラン点検を実施しました。また、地域包括支援センターが研修会や会議等を開催したり、介護支援専門員からの相談に応じ支援することで、介護支援専門員の質の向上に努めています。

(2) 利用者本位のサービス提供の推進

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
介護サービス相談員による訪問施設数	施設	目標	27施設	22施設	24施設	26施設
		実績	20施設	23施設	24施設	
介護サービス相談員による訪問回数	回	目標		220回	240回	260回
		実績	149回	204回	174回	

令和7年度は介護サービス相談員を増員し、6名で市内施設を訪問し、利用者の疑問や不満・不安の解消に努めています。令和7年度末で訪問回数は270回となる見込みです。来年度以降も、訪問施設の拡大に向けて取り組みます。また、新たに有料老人ホーム及びサービス付き高齢者住宅への訪問も見据え、令和8年度においても、相談員を増員予定です。

(3) 介護保険事業の適正な運営

			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
認定調査員の研修	調査員研修の開催回数	目標	1回	1回	1回	1回
		実績	1回	1回	1回	
	勉強会の開催回数	目標	3回	5回	5回	5回
		実績	4回	5回	6回	
認定調査票点検件数	件数	目標		全件	全件	全件
		実績	全件	全件	全件	
医療情報との突合及び縦覧点検	件数	目標	110件	全件	全件	全件
		実績	160件	全件	全件	
ケアプランのチェック件数【再掲】	件数	目標	40件	40件	40件	40件
		実績	40件	40件	100件	

給付適正化の3事業として①「要介護認定の適正化」②「ケアプランの点検」③「縦覧点検・医療情報との突合」に取り組んでいます。要介護認定に重要な役割を担う調査員の質の向上を目指した勉強会を実施し、調査票の点検を全件実施します。また、医療情報との突合及び縦覧点検では医療と介護の給付実績の確認や、同一の利用者について月をまたいで利用状況や請求内容に不整合がないかを全件点検しています。